

— 会 議 録 —

会議名称	川西町地域公共交通会議		
日 時	令和5年1月11日(水) 13:56~14:38		
場 所	川西町役場 中会議室	記 録	大河原 綾乃
委員等名(敬称略)			出席
会 長	川西町長	原 田 俊 二	○
委 員	有限会社大京タクシー 代表取締役	小 関 照 雄	○
	有限会社みどりタクシー 代表取締役	山 口 修 一	○
	川西観光タクシー有限会社 代表取締役	(山 口 修 一)	/
	山交バス株式会社米沢営業所 所長	鈴 木 正 幸	○
	社団法人山形県バス協会 会長	村 紀 明	×
	山形県ハイヤー協会 西置賜地区代表理事	目 黒 憲 夫	○
	川西町自治会長連合会	山 口 孝 雄	×
	川西町女性団体連絡協議会 会長	菅 美 和 子	○
	川西町老人クラブ連合会 会長	佐藤 不美男	○
	川西町商工会 会長	寒河江 輝文	○
	川西町社会福祉協議会 会長	金 子 正 美	○
	川西町民生委員児童委員協議会 会長	横 山 明 博	×
	東北運輸局山形運輸支局総務企画部門 首席運輸企画専門官	角 張 英 恵	×
	東北運輸局山形運輸支局輸送監査部門 首席運輸企画専門官	加 藤 知 美	○
	全国自動車交通労働組合 山形地方本部	遠 藤 栄 二	×
	山形県交通運輸産業労働組合協議会 議長	中 川 賢 一	代理 副議長 伊藤圭一
	山形県置賜総合支庁総務企画部総務課 連携支援室 室長	安孫子 幸一	○
	山形県置賜総合支庁建設部 道路計画課 課長	吉 永 和 雄	代理 課長補佐 鷲尾仁主
	米沢警察署交通課 課長	石 山 秀 一	○
川西町地域整備課 課長	奥 村 正 隆	○	
出席者数			15名
事務局	川西町まちづくり課 課長	安 部 博 之	○
	川西町まちづくり課 企画調整主幹	鈴 木 玄	○
	川西町まちづくり課 企画調整主査	嵐 孝 久	○
	川西町まちづくり課 主事	千 葉 有 生 子	○
	川西町まちづくり課 主事	大 河 原 綾 乃	○
配布資料	会議次第等一式		

(会議成立)

川西町地域公共交通会議設置要綱第5条第2項（半数以上の出席）により成立。

1. 開会

2. あいさつ 原田会長（川西町長）

(要旨)

- ・住民生活の移動の確保を図る公共交通については、事業者の皆さんに町民のニーズに応える対応をいただいている。
- ・本会議では、デマンドのアンケート結果の報告を行い、山交バスの米沢小松路線についてご協議いただきたい。
- ・昨年8月の豪雨災害で地域交通の要であるJR米坂線が、今泉駅から新潟県側で運休となっている。JRから復旧の方針を示していただくため国土交通省に要望活動を実施した。来週にはJR新潟支社にも要望活動を実施予定である。
- ・広域運行については、本町のみならず他市町からも要望が出ている。今後の広域運行についても置賜全体で研究を重ねていきたい。

3. 報告

(1) 川西町デマンド型乗合交通アンケート結果について

事務局より報告を行った。意見等の内容は以下のとおり。

**意見**小関委員（有限会社大京タクシー代表取締役）

・アンケートは自分の都合の良いように記載されている。30分おきのデマンド運行が要望にあるが、不可能である。アンケート結果を重視しないほうが良いと思う。

**意見**山口委員（有限会社みどりタクシー代表取締役兼川西観光タクシー有限会社代表取締役）

・問6の「運転の荒いドライバーがいる」というのは、大変申し訳ないことだと思っている。お客様に喜ばれるよう努力したい。

4. 協議

(1) 山交バス「米沢～小松路線」の廃止について

事務局より説明を行った。川西町地域公共交通会議設置要綱第5条第4項（出席委員の3分の2以上）により承認された。

意見等の内容は以下のとおり。

**意見**鈴木委員（山交バス株式会社米沢営業所所長）

・企業努力として一部運行路線を変更し運行を行ったが、1便当たりの利用者が1人を切るような状態である。コロナ禍に加え会社の乗務員不足にも直面している。

**質疑**加藤委員（東北運輸局山形運輸支局輸送監査部門主席運輸企画専門官）

・路線廃止は残念なことだ。住民説明会での個別意見にある広域運行については、町として将来的な展望はあるのか。

(事務局 安部課長)

・デマンド運行に限らず、広域交通について研究を行い、事業者の皆さんと協議を行いながら、より利便性の高い交通手段について検討したいと考えている。

**意見**寒河江委員 (川西町商工会会長)

・企業なので当然の判断だと思う。乗る側は公共交通を自分事として考える必要がある。高齢になって自分の足がなくなったとき、それをどうしていくのか。

**意見**小関委員 (有限会社大京タクシー代表取締役)

・自分で車を維持するには高額な経費がかかる。1回2回のタクシー代を高いと言わず、もっとタクシーを利用してもらいたい。

## (2) その他

・地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について

事務局より説明。川西町地域公共交通会議設置要綱第5条第4項(出席委員の3分の2以上)により承認された。

意見等の内容は以下のとおり。

**意見**意見安孫子委員 (山形県置賜総合支庁総務企画部総務課連携支援室室長)

・当日予約やコロナ禍の外出控えにより、行政負担目標よりも増えている状況であるが、住民の満足度は高い割合であり、継続したデマンドの運行が求められていると思う。

目黒委員 (山形県ハイヤー協会西置賜地区代表理事)

・長井市のデマンドは来月から冬期間の実証実験が行われる予定。実証実験でのデマンド利用者が少なかったが、やり方を考えて次に進むようだ。長井市は市営バスの運行が中心となっているが、バスの利用者数も伸び悩んでいる。

## 5. その他

・JR米坂線について (安部課長)

JR米坂線の一部運休区間について説明。住民の生活を支える重要な交通機関であるが、JRからは具体的な復旧内容が示されていない。

県や沿線市町で、JR東日本本社及び新潟支社に対し、要望活動を実施した。1月16日にも山形県、新潟県、両県の沿線市町村長にてJR東日本新潟支社に対して要望活動を実施する予定。

町としても10月に町長と町議会の正副議長が上京し、国に対して要望活動を行った。

今後も機会を捉え、早期全線復旧に向けた要望活動を実施していきたい。

## 6. 閉会

